

土砂災害ハザードマップ

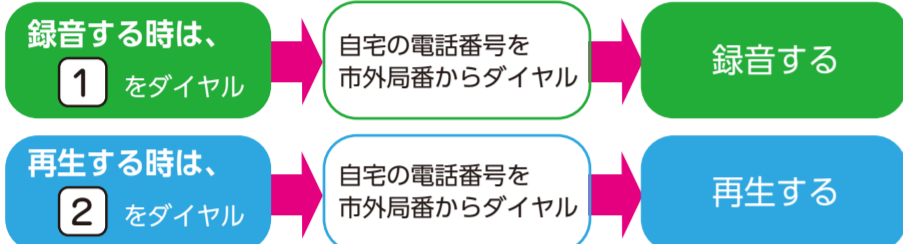


浦向地区周辺の避難所

道路状況等により、自分の避難所への移動が困難な場合は、隣接する地区の避難所への避難も可能です。

No.	指定避難所・指定緊急避難場所		
①	浦向生活改善センター	浦向 68 番地	6-0902
②	下北山小学校 (体育館)	寺垣内 1002 番地	6-0304
③	下北山村保健センター	浦向 375 番地	6-0015
福祉避難所			
	いこいの郷	浦向 371 番地	6-0360

災害用伝言ダイヤルの使い方 171 をダイヤルし

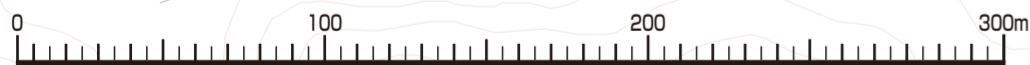


緊急電話 SOS

- 下北山村役場 07468-6-0001
6-0002
- 池原駐在所 07468-5-2003
- 寺垣内駐在所 07468-6-0031
- 国保診療所 07468-6-0130

至：十津川

縮尺：1/2,300



緊急連絡先 もしもの時・いざという時あわてずに

氏名	住所	電話		
緊急連絡先	氏名	続柄	住所	電話番号
区長	氏名	電話番号	住所	
民生委員				

ハザード情報 凡例

土石流	特別警戒区域	
	警戒区域	
急傾斜	特別警戒区域	
	警戒区域	

凡例

指定避難所	
指定緊急避難場所	

土砂災害の知識

台風や集中豪雨、地震などにより、いろいろな土砂災害が予想されます。特に造成地や、河川敷、山岳地帯などでは、十分な警戒が必要です。土砂災害警戒情報に注意しましょう！

●がけ崩れ

急な斜面が大雨等によって緩み、とつぜん崩れ落ちる現象です。



●土石流

谷や溪流から、土砂や石、木を含んだ濁流が、すごい勢いで押し流される現象です。



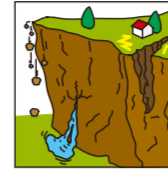
●地すべり

比較的広い範囲にわたり雨水を含んだ土地が、ゆっくりと動き出す現象です。(本村では警戒区域の指定はありません。)



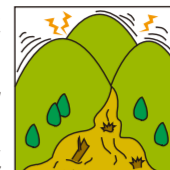
●がけ崩れの前兆現象

- ・がけから小石がパラパラと落ちてくるようになった時
- ・がけから水が湧き出てきた時
- ・がけに割れ目ができた時



●土石流の前兆現象

- ・「山鳴り」といって、山全体がうなるような音がする時
- ・川の流が濁ったり、流木が混じっている時
- ・雨が降り続けているのに、川の水が減っている時



●地すべりの前兆現象

- ・井戸の水が濁った時
- ・地面がひび割れたり、一部が陥没あるいは隆起した時
- ・池や沼の水の量が急激に変化した時



避難行動の緊急度

警戒レベル	避難情報等	避難行動等
警戒レベル5	災害発生情報 <small>※1 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令(市町村が発令)</small>	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。
警戒レベル4 全員避難	避難勧告 避難指示(緊急) <small>※2 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令(市町村が発令)</small>	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難準備・高齢者等避難開始 <small>(市町村が発令)</small>	避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
警戒レベル2	洪水注意報 大雨注意報等 <small>(気象庁が発令)</small>	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
警戒レベル1	早期注意情報 <small>(気象庁が発令)</small>	災害への心構えを高めましょう。

警戒等が発令されても、警戒レベル・避難勧告等の避難情報が発表されるとは限りません。警戒レベル・避難勧告等の避難情報は、気象状況や村内の被害状況等を総合的に判断して村が発令します。 出典元：内閣府 HP